- 臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、乳腺外科では、国立がん研究センター中央病院腫瘍内科と共同で実施する下記研究のために、本学で保管する下記の診療情報等を下記研究代表機関に対して提供しています。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して<u>欲しくない</u>」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] 閉経前ホルモン受容体陽性乳癌の術後内分泌療法に関した後方視的研究

「共同研究の研究代表機関及び研究代表者」

研究代表機関・研究代表者:国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科 下井 辰徳 本研究に関する問い合わせ先:国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科 下井 辰徳

電話:03-3542-2511 (応対可能時間:平日9時~16時)

[利用・提供の対象となる方]

2008年から2017年までに乳癌の手術を受けた方で、ホルモン受容体陽性HER2陰性N0-1の閉経前乳がん(または閉経状態が不明な場合は50歳未満の患者さん)を対象とします。

[利用・提供している診療情報等の項目]

診療情報等:年齢、性別、ホルモン受容体や HER2 タンパク質等の発現状況、転移の有無、身長、体重、全身 状態等の背景情報、手術した乳がんと診断時に関連する情報、周術期の抗がん剤治療の治療歴、腫瘍に対する 治療効果、放射線治療、手術の内容、術後内分泌療法の詳細と投与期間、再発の有無、再発場所、最終の転帰。

[利用・提供の目的] (遺伝子解析研究: 無)

閉経前ホルモン受容体陽性乳がんにおける術後症例の予後について検討することを目的とした共同研究実施

「主な共同研究機関及び研究責任者」

- 1. 東京医科大学病院 乳腺科学分野 石川 孝
- 2. ハワイ大学がんセンター 上野 直人
- 3. 昭和大学病院 先端がん治療研究臨床センター 鶴谷 純司
- 4. 横浜市立大学附属市民総合医療センター 乳腺・甲状腺外科 成井 一隆

[研究実施期間および主な提供方法]

期間:研究機関長の許可日より 2028 年 3 月 31 日までの間(予定)

提供方法:□直接手渡し □郵送・宅配 ■電子的配信 □その他 ()

「この研究での診療情報等の取扱い」

倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者:東京女子医科大学 乳腺外科 教授・基幹分野長 明石 定子

研究内容の問い合わせ担当者:東京女子医科大学 乳腺外科 明石 定子

電話:03-3353-8111 (応対可能時間:平日9時~16時)

[東京女子医科大学における機関長]

理事長 肥塚直美